

## あけぼの賞表彰式

「京都府あけぼの賞」は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、女性の一層の能力発揮を図るため、各分野での功績の著しい女性やグループに京都府知事が授与するものです。今年度は4名1グループの方々が受賞されました。



## 平成29年度受賞者



有馬龍子記念一般財団法人  
京都バレエ団 代表理事

ありま  
有馬 えり子さん

歴史ある京都バレエ専門学校の校長を務め、パリ・オペラ座から講師を招き本場フランスのバレエを京都で伝承するとともに、広く府民が芸術に親しむ機会を提供



染織家

えびがせ じゅんこ  
海老ヶ瀬 順子さん

米粒を並べたような文様が織り目に表れる技法「穀織こめおり」の、斬新で独創的な作品が高く評価されており、地域で工房展を開催するなど、地元綾部のものづくりに貢献



日本茶インストラクター

まつい みえこ  
松石 三重子さん

お茶を楽しむ文化を「お茶学」として学んで欲しいと、府内外を問わず宇治茶の普及啓発に邁進し、お茶の歴史やおいしい淹れ方を人々に伝える「日本茶インストラクター」として活躍



柔道選手

よしだ つかさ  
芳田 司さん

京都市上京区の出身で、小学2年の時に柔道を始め、平成29年初出場した世界柔道選手権大会において個人で銀メダルに輝き、団体でも金メダルに貢献し、今後の活躍が最も期待される選手



福知山市消防団本部付け組織

ふくちやまファイヤーエンジェルス

女性のみで編成され、火災予防週間における街頭啓発等を行う「ファイヤーガード隊」と、旗を使った演技で消防団をPRする「カラーガード隊」からなり、福知山市の防火防災意識の高揚に尽力

# 主催者挨拶



京都府知事

山田 啓二

*Yamada Keiji*



立命館大学混声合唱団メディックスの皆さんの合唱で、「第29回KYOのあけぼのフェスティバル2017」が幕を開けました。今年も府内各地から多くの皆様に御参加いただき、厚くお礼申し上げます。

また、このフェスティバルの企画から運営まで熱心にお取り組みいただいた 田中 田鶴子 実行委員長をはじめ実行委員会の18団体の皆様、関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

本日、「京都府あけぼの賞」を受賞される皆様、本当におめでとうございます。まさに京都において、男女共同参画、女性の活躍の基礎をつくり、これからの未来を切り開いていく活動をされた皆様に、今日表彰できることを大変嬉しく思います。受賞者の皆様のこれまでの御尽力に深く敬意を表しますとともに、益々の御活躍を心から願っております。

さて、今年のフェスティバルは、「共生の文化 互いに支え合い 未来につなぐ」をテーマとして、女性活躍に取り組む団体の皆様による地域創生に向けた活動事例発表やシンポジウムのほか、様々なワークショップや多彩なバザールが催されます。この「共生」という言葉に対して、最近、住民本位や国民本位とも訳される「ファースト」という言葉をよく耳にしますが、住民本位ではなく利益をまず優先させるという言い方で使われる場合があるようです。しかしながら私たちが生きてきた文化は、「情けは人の為ならず」のように、利他の精神で、人と一緒になって支え合っていくからこそ、自分も良くなるということが私どもの思いであり、まさに京都は、自然と共生し、文化を守り育て、常に他人を思いやるという、全ての人に対する思いやりから成り立っている文化が特徴であります。

そして、男女共同参画の基本は、男女がお互いに思いやることであり、支え合うことが最も男女共同参画を実のあるものにすると思っております。自分本位になりがちな世の中に対して、共生の文化、これを京都から発信していくことが、私どもにとりまして、男女共同参画を実現する上で一番大切ではないかという思いから、このフェスティバルのテーマとさせていただきます。

少子高齢化や人口減少、様々な問題が私たちの周りを取り巻いておりますが、そうしたときにこそまさに今日、あけぼのフェスティバルに参加されている女性のみなさんの活躍こそが、大きな意味をもつ時代になっていると思っております。

改めまして、今日このあけぼのフェスティバルを支えていただいている全ての皆様に対しまして、心から感謝を申し上げ、京都府といたしましても、共生の心でみんなが支え合う京都をつくっていく、そのために全力を上げていくことをお誓い申し上げます。

結びに当たり、本日御参加の皆様へ御健勝、御多幸、そして、京都の男女共同参画が未来に向かって大きな進展をこのフェスティバルから遂げられますことを願ひまして、私の挨拶とさせていただきます。





KYOのあけぼのフェスティバル  
実行委員会委員長

田中 田鶴子

*Tanaka Tazuko*



本日は「第29回KYOのあけぼのフェスティバル2017」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様方をはじめ多くの方々にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

そして、本日栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。今年度も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。改めまして、心から御受賞をお祝い申し上げます。

さて、今年度のフェスティバルは、共生社会の実現を目指し、「共生の文化 互いに支え合い 未来につなぐ」をテーマとさせていただきました。一人ひとりが思いやりの気持ちを持ち、支え合う中で、男性と女性がともに輝く社会を目指し、京都から、共生社会を発信していく機会となりますよう、実行委員会の皆様と企画・検討を重ねてまいりました。

また、京都から、女性活躍による地域創生を発信していきたいという思いから、京都府更生保護女性連盟による「若草プロジェクト」活動の取組発表や、「京都ウィメンズベース」開設1周年を振り返り女性活躍支援について考えるシンポジウムを企画いたしました。

午後からは、今年も女性団体を中心に工夫を凝らした子どもから大人までが参加できるワークショップを企画しております。

そのほか、地域、からだ、自然の3つのテーマごとに、地元産の新鮮野菜や手作り小物などを販売するバザールも開催いたします。

皆様どうぞお時間の許す限り御参加いただき、一人ひとりが地域や家庭、職場において輝くことができる男女共同参画社会の実現に向けて、新しい一歩を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年度も、多くの企業・団体の方々に御協賛をいただき、KYOのあけぼのフェスティバルがこのように盛大に開催できましたことにお礼申し上げます、私のあいさつとさせていただきます。

# 来賓祝辞



京都府議会議長

村田 正治 様

*Murata Masaharu*



「第29回KYOのあけぼのフェスティバル2017」が、多くの関係の皆様のご参加のもと、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げますとともに、京都府議会を代表いたしまして、謹んでお祝いの言葉を申し上げます。

本日、栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様、誠におめでとうございます。それぞれの分野において、女性活躍の推進や地域社会の活性化のため、著しい御活躍をされました皆様方の顕著な御功績、またその御労苦に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

また、本フェスティバルが、本年も、このように府内各地、多方面からの御参画を得て開催されますのも、田中 田鶴子 実行委員長をはじめ、関係の皆様方の御尽力の賜物であり、その熱心な御活動に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、女性の社会参画は、様々な分野において、着実に進んできてはおりますが、待機児童の解消や育児休業後の職場復帰、女性のキャリア形成など、女性が生き生きと活躍することのできる環境を整備していく上で、まだまだ解決すべき課題もたくさんあるものと存じます。

一方、急速に進む少子高齢化社会を迎える我が国が、今後、更なる成長、発展をしていくためには、女性の活躍はなくてはならないものであり、女性が安心して出産や子育てをしながら、社会の様々な領域で活躍できる社会を構築していくことが大変重要であると存じます。

本日、御参加の皆様は、地域において、それぞれの分野で、素晴らしい御活躍をされておられますが、どうか、今後とも、地域はもとより、京都府、そして日本を元気にするために一層の御尽力をいただき、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会の実現を促す原動力として、ますます御活躍されますことを心から御期待申し上げる次第であります。

京都府議会といたしましても、「女性が輝く社会」の実現に向け、今後とも、家庭生活と仕事を両立することのできる皆様とその能力を十分に発揮し、性別や年齢を問わず、誰もが心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

結びに当たり、本フェスティバルの御成功と、本日、御臨席の皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げます、私のお祝いの言葉といたします。